

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年7月16日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	岩手県	代表者名	達増 拓也
担当者部署	政策地域部	連絡先電話番号	019-629-5313
担当者役職		担当者氏名	
住所	020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	大澤 昌
評価	大変よい
上記評価の理由(どのよう なところがよ かったか等詳 細に)	RPAの導入について、メリットだけでなく、具体的な課題や導入後の運用に係る留意点などについて説明いただき、今後RPAを導入するうえで、非常に有益な情報を提供いただいた。
アドバイザーへの要望事項	今回は1回の依頼でしたが、今後も機会があればアドバイザーをお願いしたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年7月12日	14時30分	15時30分		60
3-2. 派遣場所	会場名	岩手県庁		最寄駅	盛岡駅
	所在地	盛岡市内丸10-1			
	最寄駅からの交通手段	バス			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	市町村33人、事業者15人、県38人	86人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	人口減少の進行による人手不足を解決するため、各市町村にとって、AI・RPA等のICT活用による業務の効率化は喫緊に取り組みなければならない課題となっているが、RPA導入の手法や課題等についての理解が進んでいない。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	RPA導入の手法、課題等についての理解が深まる。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	RPAの基礎知識、導入の手順・効果、課題とリスク等、RPA導入に関して必要な事項について講演いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	RPAを効果的に導入するための具体的な手法、課題等についての理解が深まった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦その他
	RPA導入に関する理解が深まった。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	なし。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケート結果のファイルを添付 (アンケートは市町村の出席者に対して実施。回答数28)	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	<input checked="" type="checkbox"/> ②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

